

# 仙台の中学生が地元名産販売



東京・赤坂でNPOアフタースクール

「社会で子どもを育てる」

をコンセプトに活動する放課後NPOアフタースクール（本社・東京都港区、平岩国泰代表理事）は15日、東京都港区の赤坂アークヒルズカラヤン広場で仙台市の中学生による地元名産品の販売を行った。同NPOが実施するプログラム「復興アントレプレナー」に参加した中学生約30人がチームに分かれて4店舗を出店。商品の仕入れから値付

け、看板づくりまで、実際の企業と同じ過程を経験した写真。

「復興アントレプレナー」は、被災地の自立支援を目的に、被災した中学生を対象として実施している復興支援プログラム。パークレイズ証券の支援の下、地元のNPO法人アスイクと協力して行われている。仙台市内の中学生を対象としたのは今回で2回目。生徒は出店に当たり、収支計画や市場見学など4回の講義を受けていた。

